

# 川崎都市計画道路の変更（川崎市決定）

都市計画道路中3・4・13号久末鷺沼線ほか1路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・13	久末鷺沼線	川崎市高津区久末（横浜市界）	川崎市宮前区鷺沼4丁目	川崎市宮前区有馬5丁目	約6,450m	地表式	2車線	16m	私鉄東急田園都市線と立体交差 自動車専用道路と立体交差1箇所 幹線街路国道246号線と立体交差 幹線街路と平面交差2箇所	
	3・4・14	鷺沼線	川崎市宮前区鷺沼1丁目	川崎市宮前区犬蔵2丁目（横浜市界）	川崎市宮前区鷺沼3丁目	約1,090m	地表式	2車線	16m	私鉄東急田園都市線と立体交差 自動車専用道路と立体交差1箇所	
			なお、川崎市宮前区鷺沼1丁目及び鷺沼3丁目地内に鷺沼駅南口駅前広場を設ける。								面積約800㎡

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

## 理由

都市計画道路は、都市の骨格を形成し、都市における人や自動車交通などの円滑な移動を確保するとともに、都市の将来像を方向づけ、市街地環境の形成に大きな影響を与える根幹的な都市施設です。

本案の都市計画道路3・4・13号久末鷺沼線は、川崎市高津区久末を起点に川崎市宮前区鷺沼4丁目に至る総延長約6,450mの幹線道路であり、昭和39年9月の都市計画決定以来、現在までに総延長約4,987mが完成しております。本案では、鷺沼駅前地区第一種市街地再開発事業の決定に併せて、鷺沼駅前の交通結節機能の強化及び交通流の円滑化を図るため、本路線の鷺沼駅周辺部を拡幅することから、区域の一部を変更するほか、車線の数を定める等の変更を行うものです。

本案の都市計画道路3・4・14号鷺沼線は、川崎市宮前区鷺沼1丁目を起点に横浜市界に至る総延長約1,080mの幹線道路であり、昭和39年9月の都市計画決定以来、現在までに全線が完成しております。本案では、鷺沼駅前地区第一種市街地再開発事業の決定に併せて、鷺沼駅前の交通結節機能の強化及び交通流の円滑化を図るため、本路線の起点部の変更及び、鷺沼駅南口駅前広場を追加することから、延長及び区域の一部を変更するほか、車線の数を定める等の変更を行うものです。

新旧対照表

新 旧	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路 線 名	起 点	終 点	主 経 過 地	延 長	構 造 形 式	車 線 数	幅 員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
新	3・4・13	久 末 鷺 沼 線	川崎市 高津区 久末(横 浜市界)	川崎市 宮前区 鷺沼4丁 目	川崎市 宮前区 有馬8丁 目	約 6,450m	地表式	2車線	16m	私鉄東急田園都市 線と立体交差 自動車専用道路と 立体交差1箇所 幹線街路国道 246 号線と立体交差 幹線街路と平面交 差2箇所	
	3・4・14	鷺沼線	川崎市 宮前区 鷺沼1 丁目	川崎市 宮前区 犬蔵2丁 目(横浜 市界)	川崎市 宮前区 鷺沼3丁 目	約1,090m	地表式	2車線	16m	私鉄東急田園都市 線と立体交差 自動車専用道路と 立体交差1箇所	
	なお、川崎市宮前区鷺沼1丁目及び鷺沼3丁目地内に鷺沼駅南口駅前広場を設ける。										面積 約800 m <sup>2</sup>
旧	3・4・13	久 末 鷺 沼 線	川崎市 高津区 久末字 横大道 (横浜 市界)	川崎市 高津区 宮前字新 鷺沼	川崎市 高津区 有馬	約 6,450m	地表式	—	16m	私鉄東急田園都市 線と立体交差 自動車専用道路と 立体交差1箇所 幹線街路国道 246 号線と立体交差 幹線街路と平面交 差2箇所	
	3・4・14	鷺沼線	川崎市 高津区 鷺沼3 丁目	川崎市 高津区向 ヶ丘字南 菅生(横 浜市界)	川崎市 高津区 鷺沼3丁 目	約1,080m	地表式	—	16m	私鉄東急田園都市 線と立体交差 自動車専用道路と 立体交差1箇所	